



就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	たかはし しゅんと	性別	生年月日・年齢	
氏名	高橋 駿人	男	1996年11月22日	
競技団体・種目	馬術(総合馬術)		22 歳	
出身地	東京都八王子市			
現住所	東京都八王子市			
所属先	慶應義塾大学			
練習場所	慶應義塾大学馬術部・座間近代乗馬クラブ			
【選手プロフィール】				
年	月	学歴・職歴		
2012	3	玉川学園中等部 卒業		
2015	3	玉川学園高等部 卒業		
2015	4	慶應義塾大学総合政策学部 入学		
2019	3	慶應義塾大学総合政策学部 卒業見込み		

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

■国際大会の主な戦歴

年	月	大会名	戦歴
2017	8	CCI1* Yamanashi 2017	優勝
2018	4	CCI1* Miki 2018	準優勝

■国内大会の主な戦歴

年	月	大会名	戦歴
2010	7	第31回全日本ジュニア総合馬術大会2010	チルドレンライダー選手権 優勝
2011	8	第35回全日本ジュニア障害馬術大会2011	チルドレンライダー選手権 優勝
2014	5	第35回全日本ジュニア総合馬術大会2014	ジュニアライダー選手権 準優勝
2016	5	第37回全日本ヤング総合馬術大会2016	ヤングライダー選手権 3位入賞
2018	10	第48回全日本総合馬術選手権大会2018	選手権4位入賞
2018	11	第90回全日本学生馬術選手権大会	5位入賞

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私は小学5年生より馬術競技を行っており、現在までの約12年間このスポーツに没頭してまいりました。この競技生活の中では、多くの経験をさせていただき、自分のアビリティを成長させることができました。

まず馬術競技というものは、パートナーが生き物であるため予測不能なことが多く、騎乗中は微かな感覚を頼りに正確な馬とのコンタクトが求められ、その小さな対応次第で結果が大きく変わってしまう競技です。そういった競技の中で、私は即座に判断し行動する対応力を身につけました。また競技中だけでなく普段の馬との関わり合いの中でも迅速な対応力が求められます。12年間の中で、最愛の馬の死に直面したり、競技においてスランプに陥ってしまったりなど様々なことを経験し、何か問題に直面した時に問題の解決方法を考え行動する力を養ってきました。

大学入学後は体育会馬術部に所属し、3年生の頃から副将を務めました。本来個人競技である馬術ですが、体育会という団体で馬術を行ったことにより、組織の内外におけるコミュニケーション能力や団体・個人におけるマネジメント能力が身についたと実感しています。私は1年生の頃から馬術を指導する立場におり、その中で相互的なコミュニケーションによるレッスンを心がけ、指導した後輩の結果に貢献できるよう尽力してまいりました。また、3年生からはマネジメントにも関わり、団体として効率よく練習をしていくための制度作りを行ったことにより団体のマネジメントを学んでまいりました。加えて、体育会・授業・乗馬クラブという三足のわらじによる活動を行ったことにより、隙間時間を見つけ効率よく物事を進めていくセルフマネジメントも身につきました。

もし採用が叶い、働くことと私の馬術活動の両立ができる環境をいただくことができれば、これまで培ってきた能力をさらに成長させつつ、必ず仕事でも馬術活動においても結果を出せるよう全力で尽くして行きたいと考えております。宜しく願い申し上げます。

【支援先企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	どのような仕事でも、真摯に向き合い、結果を出せるよう尽くします。
②勤務地	
③勤務日数	海外での活動をしたいため、相談させていただきたいです。